

第23回 理事会議事録

公益社団法人日本オリエンテーリング協会

## 第23回理事会 議事録

1.開催日 2020年2月22日(土) 11:00~17:00

2.開催地 大阪 梅田新研修センター

### 3.理事

(出席) 藤井範久 伊藤好信 木村佳司 平島俊次 前田真理子 楠見耕介  
愛場庸雅 瀬川 出 小林 力 宮川早穂 藤本拓也 新帯 亮  
島津 弘 山西哲郎 信原 靖  
羽鳥和重(12:30以降退席) 茅野耕治(15時以降退席)

(欠席) 奥田健史 高橋利之

監事 (欠席) 尾上秀雄 齋藤和助

記録 高村 卓

4.議長 定款第32条により、山西会長が務めた。

### 審議事項

#### 第1号議案 中長期事業計画

山西会長から、中長期事業計画を提案された。

- ・計画実践のため、自己点検評価委員会を作ること。若手による「将来構想委員会」を提案された。
- ・前田理事から、中長期事業方針に財務のことを入れたい。財務の見える化を進めていると意見があった。

以上、審議の結果、出席理事16名が賛成し承諾した。

#### 第2号議案 公認大会の改革方針

愛場理事から、公認大会の方針を説明する公開文書原案が提案された。

- ・フォレスト競技が対象となることをわかりやすくする。
  - ・期限は次の理事会を越えないようにする。
  - ・修正の文言については、原案作成に携わった公認大会WGに一任する。
- 等の意見が出た。

以上、審議の結果、出席理事16名が原案通り賛成し承諾した。

#### 第3号議案 全日本大会実行委員会委員

木村理事から、全日本オリエンテーリング大会実行委員会に以下のメンバーを加えることが提案された。

委員/瀬川出、宮川早穂

以上、審議の結果、出席理事16名が賛成し承諾した。

#### 第4号議案 スプリント委員会設立

瀬川理事から、スプリント委員会を設立する。メンバーは以下の通りとすると提案

された。

委員／瀬川出（委員長）、笠原健司、大石洋輔、上島浩平、富山稜真  
以上、審議の結果、出席理事16名が賛成し承諾した。

#### 第5号議案 WMG2021に向けての基本財産引当資金の運用

平島理事から、以下のことが説明された。

- ・WMG/WMOC2021の地図調査費用が1000万円かかる。
- ・WMG2021 関西実行委員会から助成金が出るが、2021年度にないと支給されないため、かかる費用の支払いに充てる資金として、基本財産引当資金の中から1000万円を運転資金として運用願いたい。
- ・運用分については、2021年度にWMG2021 関西実行委員会から助成金を受け取ったときに基本財産引当資金に戻す。

以上、審議の結果、出席理事16名が賛成し承諾した。

#### 第6号議案 2020年度事業計画・予算案

事務局から事業計画書と収支予算書について説明があった。

- ・2020年度の事業計画については、各委員会からの提案等を元に作成した。主催大会のうち、全日本トレイルの日程は未定である。全日本ジュニアは2021年開催であるが開催地未定である。
- ・収支予算書についても、各委員会からの予算請求に基づいて作成した。助成金事業や各全日本大会の収支関係については別途資料による説明があった。
- ・茅野理事から、事業計画書4.2.1に関して、7月のIOF総会への出席について質問がで、派遣について後日決定することになった。

以上、審議の結果、出席理事15名が原案通り賛成し承諾した。

#### 第7号議案 日本スポーツ振興センター(JSC)からの質問状に対する回答、及び謝金 規程の一部改訂

##### 7号議案1項

(1)委託契約等をしたときは、助成金要領に基づき、契約書及び見積書・納品書等を取り交わす。

(2)JSCから届いた書類については、専用フォルダに綴じ込み確認。

JSCからの指摘に基づき、今後の処置方について(1),(2)のように回答する。

以上、審議の結果、出席理事15名が賛成し承諾した

##### 7号議案2項

- ・謝金規程 別表1 謝金基準表の変更。

講習会等における実技指導の対象者として、現行規程「指導者」を修正し、「指導者・トップアスリート」とする。

以上、審議の結果、出席理事15名がJSCへの回答及び謝金規程の修正に賛成し承諾した。

第8号議案 イベントアドバイザーに関する規程の変更

平島理事から、イベントアドバイザーに関する規程の変更について提案があった。主な改正点。イベントアドバイザー講習会を3年毎から、2年毎に行う。資格更新の年限を4年毎にする。  
以上、審議の結果、出席理事15名が賛成し承諾した。

第9号議案 AsJYOC ルール改正提案

平島理事から、JOA からアジアワーキンググループに「毎年開催される AsJYOC において、その奇数年大会をアーバンタイプにする」とルール改正を提案すると説明があった。  
以上、審議の結果、出席理事15名が賛成し承諾した。

第10号議案 スキーO 世界選手権誘致

木村理事から、2024 年日本開催に立候補するという提案があった。そのための期限として 2020 年に立候補を表明する必要があると説明があった。  
以上、審議の結果、出席理事15名が賛成し承諾した。

第11号議案 委員会規程の改訂

愛場理事から委員会の追加と名称変更について提案があった。  
以上、審議の結果、出席理事14名が賛成し承諾した。

第12号議案 アスリート委員会の設置

宮川理事から、アスリート委員会のメンバーは以下の通りとするという提案があった。  
寺垣内航（委員長）、堀田遼、宮川早穂、尾崎弘和、稲毛日菜子  
以上、審議の結果、出席理事14名が賛成し承諾した。

第13号議案 委員会の整理統合・再編成

第14号議案 クラブ認定に関する規程案

以上、第13、14号議案は、継続審議となった。

以上

## 報告事項

1. 担当業務執行理事から、各委員会の報告があった。
  - ・ 規程の改訂作業(競技委)
  - ・ 日本スポーツ協会「公認スポーツ指導者制度」への移行状況及び高体連登山部との連携
  - ・ 2021 年度ー2020 年度全日本大会の推進
  - ・ WMG/WMOC2021 準備状況
2. 各ワーキンググループ(WG)からの報告
  - ・ 組織改革、ノミネーション、オフィシャルパートナー、スプリント
  - ・ 公認 WG 答申を受けての対応
3. 事務局から
  - ・ ホームページリニューアル
  - ・ ガバナンスコード対応について
  - ・ 2020 年度全日本リレー大会の状況
  - ・ 今後の全日本リレー大会の開催地予定
4. 広江競技委員会委員長から出された、羽鳥理事の SNS 等での不適切な発言に対する告発に関して意見交換を行った。対処方法を検討する必要があるが、危機管理・コンプライアンス委員会での検討が必要なのではないか、などの意見がでた。

以上

第23回理事会

公益社団法人日本オリエンテリング協会

議事録署名人  
理事会議長

代表理事「会長」 山西 哲郎

---